

2022年度ニュージーランド派遣留学報告書

留学先・ワイカト大学

期間・9月17日 ～ 1月21日

新潟国際情報大学

国際学科

21020121

渡辺康暉

目次

1. 留学先及び留学期間
2. 留学先概要
3. 留学目的
4. 留学内容
 - 1 留学のスケジュール
 - 2 留学の詳細
5. 当初の目的・目標への達成度
6. おわりに

謝辞

付録 研修日誌

1. 留学先及び留学期間

留学先；ワイカト大学

留学期間；令和4年9月17日（土）～令和5年1月20日（金）

※帰国は1月21日（土）

2. 留学先概要

(1) 大学について

ワイカト大学は1964年に創設され、7つの学部とハミルトン、タウランガ、オークランドにキャンパスを置くニュージーランドの国立大学である。ニュージーランドで4番目に大きい都市と言われているハミルトンに位置しており、バスで10分くらいしたところには商業施設が並ぶシティセンターがある。広大なキャンパスにはいくつかの学部棟、図書館、スポーツジム、グラウンドなどさまざまな施設がある。

(2) 大学で行われている教育について

ワイカト大学は教育の質の高さで注目されており、主要世界ランキング全てで上位5%以内にランクインしているほど教育に力を入れている。留学前に行われたクラス分けのために行われたテストの結果によってレベルに応じたクラス分けがされた。Reading, Listening, Writing, Speakingの能力向上を目的とした授業が行われた。授業では留学期間が重なった日本の他大学生や中国やサウジアラビアなどから英語を学びに来た人たち共に勉強し、異文化交流を行うことができる。

3. 留学目的

今回の留学の目的としては、まず1つとして英語スキルの向上である。特に、苦手なListeningとSpeakingを向上させようというのと、日本では経験することのないニュージーランドの異文化を感じてみたいという自分の人間性や好奇心を高めるためである。それに加えて、卒業後に教育の大学院へと進み、教師のなるといった目標があり、留学すれば大学院進学に他より違った観点からの意見を出せたり、将来教える立場に変わった時に外国での経験を活かせると思い留学することを決意した。

4. 留学内容

以下から留学内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する

4・1 留学のスケジュール

	月	火	水	木	金
9:00~10:30	GE/AE	GE/AE	GE/AE	GE/AE	GE/AE
10:45~12:00	GE/AE	GE/AE	GE/AE	GE/AE	GE/AE
12:00~13:00	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH	LUNCH
13:00~14:00	GE/AE	GE/AE	GE/AE	GE/AE	FREE
14:10~15:00	GE/AE	GE/AE	GE/AE	GE/AE	FREE

4・2 留学の詳細

スケジュールに記載されている各項目の内容は以下のとおりである。

・GE

General English（一般コース）は、主に日常生活で使う英語の習得を目指している。3週間から受講可能（最長半年）で、長期休みがとれない社会人の方や、春休みなどの長期休暇を利用して語学研修を受けたい学生に最適のコースです。初日のプレースメント・テストの結果に応じて、自分にあったクラスを受講できるという。

・AE

Academic English（アカデミック英語コース）はワイカト大学またはその他の高等教育機関に進学することを目的としている10週間単位のコース。英語力の強化に加えて、英語圏の大学で必要とされるライティング、リーディング、ノートの取り方、プレゼンテーションなどのアカデミックスキルを学ぶ。コースを修了すると、ワイカト大学発行の修了証書(Certificate of Attainment in English Language) が授与される

・金曜日の午後

授業予定ではFREEで放課だったが、私たち国際情報大学の留学生たちは大学に残り、マオリ文化を学んだり人狼などのゲームや外に出てアクティビティをしたりとオリエンテーションをした。

5. 当初の目的・目標への達成度

今回の留学の目的の達成度についてそれぞれまとめる

・英語スキルの向上

留学前からすると Listening、Speaking の能力はあがっているかもしれないと帰国後実感した。日本の居酒屋に行ったところ、通された隣の席が外国の方々でそこでいろいろ会話をしたときは留学で成長できていたと考えた。

・異文化体験

大学の授業や現地の学生との交流のほかにスポーツジムや地域のバレーボールに行っていたので他の人よりさまざまな人と話をすることは多かったと思う。その中でも友達ができ帰国しても連絡を取っていて、素晴らしい異文化を経験することができた。

6. 反省・課題

反省点としては、自分自身が人見知り交友というのが苦手で、大半の時間を一人で過ごすことが多かった。ほかの学生よりどこか一緒に遊びに行くということも少なかったがこの留学を楽しむことができた。また日本人と話すときは日本語を使ってしまうことが多かった。

謝辞

4か月という短い期間ではあったが多くのことを学び、貴重な体験ができた。まだまだ自分には足りないところがあるが、これを機にいろんなことに挑戦していこうと考えている。ワイカト大学の運営の方々、国際情報大学の先生方や父母のおかげでこのような経験ができたと思います。ありがとうございました。

付録



Hobbiton 映画セットツアー



地域のバレーボール



オークランド・スカイタワー